

めあて 登場人物の気持ちの変化を整理しながら読みましょう。

「四年生の山田さんの学級では、「こわれた千の楽器」というお話を読んで、楽器たちの様子や気持ちの変化を考えながら、音読発表会をすることにしました。次の「こわれた千の楽器」というお話と「話し合いの様子」を読んで、あとの問いに答えましょう。

ある大きな町のかたすみには、楽器倉庫がありました。そこには、こわれて使えなくなった楽器たちが、くもの巣をかぶって、ねむっていました。

あるとき、月が倉庫の高まどから沖をのぞきました。

「おやおや、ここはこわれた楽器の倉庫だな。」

その声で、今までねむっていた楽器たちが目をさました。

「いいえ、わたしたちは、こわれてなんかいません。働きつかれて、ちょっと休んで

いるんです。」

チェロが、まぶしそうに月をながめて言いました。そして、あわてて、ひびわれた

せなかをかきました。

「いやいや、これはどうも失礼。」

月は、きまり悪そうに、まどからはなれました。町は、月の光につつまれて、銀色にかすんでいます。

月が行ってしまつと、チェロは、しょんぼりとして言いました。

「わたしは、うそを言ってしまった。こわれているのに、こわれていないなんて。」

すると、すぐ横のハープが、半分しかないけんをふるわせて言いました。

「自分がこわれた楽器だなんて、だれが悪いのですか。わたしたちって、ゆめの

中では、いつもずてきなえんそうをしているわ。」

「こわれた千の楽器」野呂 純 より（平成二十七年 東京書籍）

【話し合いの様子】



山田 「いいえ、わたしたちは、こわれてなんかいません。…この読み方を考えよう。



小川 わたしは、**①**と書いてあるから、あせっている感じでは、はっきりと大きな声で読んだらいいと思う。そうすれば、チェロが「こわれている」と思いたくない気持ちの強さが伝わると思うわ。



高木 ぼくは、チェロは自信がないと思う。だから、小さな声で読んだらどうか。

1 【話し合いの様子】の **①** に当てはまる文を文章の中から書きなさい。

Blank box for writing the answer to question 1.

※次のページにも問題があります。

2 「自分がこわれた楽器だなんて、だれが悪いのですか。」を、あなたならどのように声に出して読みますか。次の「**じょうけん**」に合わせて書きなさい。

【じょうけん】

○ 声に出して読むときに工夫することを書くこと。工夫することとしては、たとえば、声の大きさや読む速さ、明るく「や」「まじしそ」などの声の出しかたなどがある。
○ なぞそのように読むのかという理由を書くこと。理由は、あなたが想像しようとしたハープの気持ちを取り上げるなど。

Blank box for writing the answer to question 2.

めあて 話の中心に気をつけて聞き、しつ問をしよう。

二 中村さんは、次の「高木さんの発表のはじめの部分」を聞きながら、高木さんにしつ問をしたい内容をカードに書いています。カードの内容から、しつ問のねらいの説明として、もっともふさわしいものを、あとのアからエまでの中から一つえらび、記号を書きましよう。

【高木さんの発表のはじめの部分】

みなさん、野生動物とはどのような動物か知っていますか。

野生動物とは、山や野原などの自然の中でくらししている動物たちのことです。その種類を正確につかむことは難しく、五百万とも五千万ともいわれています。その野生動物の一部が世界各地で絶滅の危機に直面しているということをニュースで知りました。

そこで、わたしは、どのような原因で絶滅が進行しているのか疑問をもち、調べてみることにしました。

く（発表がつづく）

【中村さんが書いたカード】

野生動物の一部が世界各地で絶滅の危機に直面しているということだが、それらの動物の名前をいくつか教えてほしい。

ア 調べるために役に立った資料は、どのようなものかを知ろうとしている。

イ 最も伝えたかったことは、どのようなことを確かめようとしている。

ウ 発表の内容について、どのような具体例があるのかを知ろうとしている。

エ 調べたきっかけは、どのようなことだったのかを確かめようとしている。

Blank box for writing the answer to question 2.